資　料　3

道路・安全管理委員会
平成 20 年 9 月 17 日
道　　路　　局

横浜市地域交通サポート事業「戸塚区小雀地区実証運行」の開始について

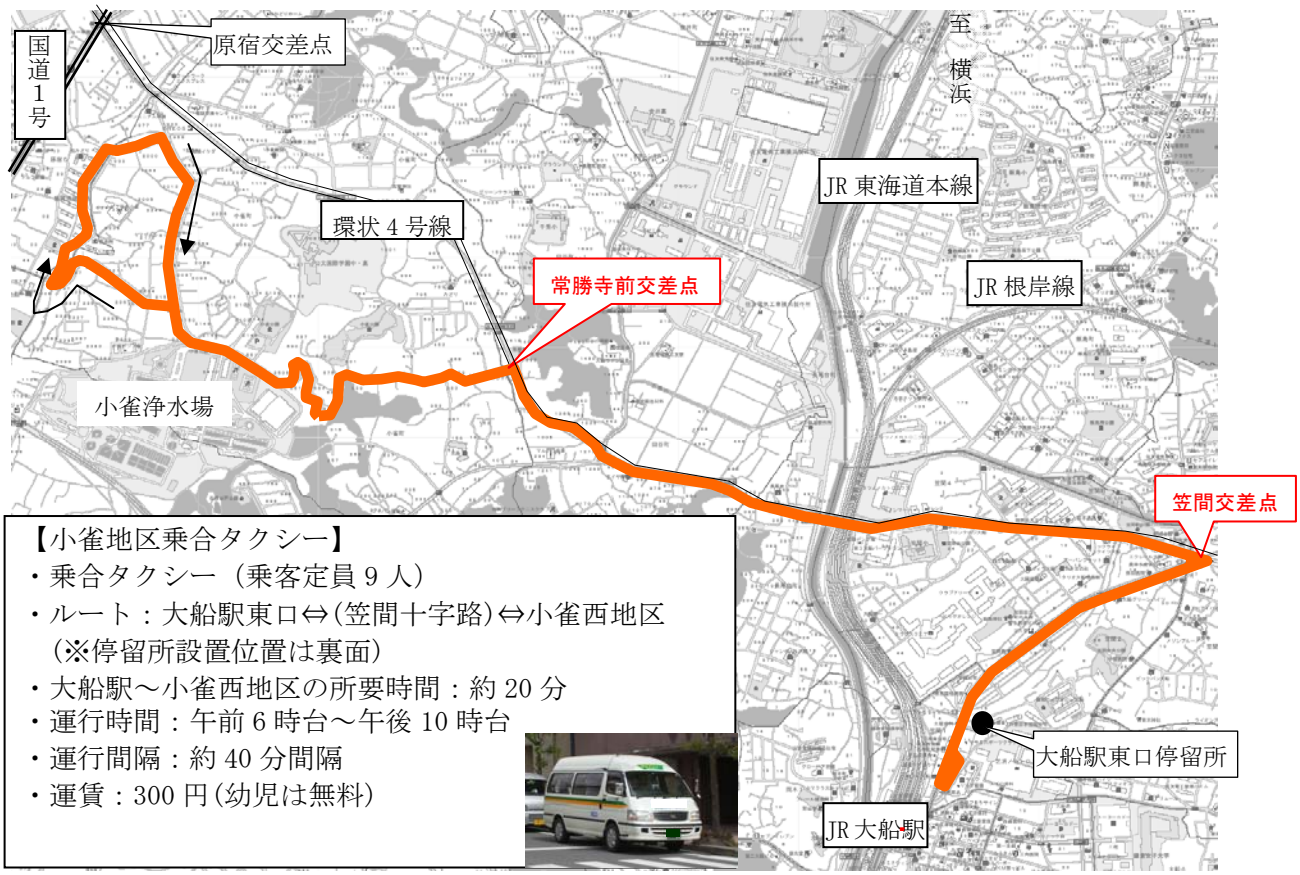
～戸塚区小雀地区において、乗合タクシー※の実証運行を開始いたします～

1　これまでの検討経緯

地域での定期的な話し合い	地域で検討組織の設立	詳細な運行計画の策定	実証運行の実施を決定
[平成 19 年 8 月] 地域住民と本市職員による打ち合わせ開始	[平成 19 年 10 月] 地域組織が設立	[平成 19 年 11 月～平成 20 年 3 月] アンケート調査実施、結果に基づき運行計画の検討、関係機関と打合せ	[平成 20 年 5 月] 実証運行について、本市の運行支援決定

2　小雀地区乗合タクシー運行概要

（1）運行期間（予定）：10 月 5 日（日）～12 月 4 日（木）
　※開通式：・10 月 5 日（日）9 時半～11 時に実施
　　・開催場所：小雀公園遊具広場（小雀浄水場正門隣）
（2）地域検討組織の名称：小雀西地区交通対策委員会
（3）運行事業者：株式会社　共同（神奈川県タクシー協会横浜支部を通じて選定）

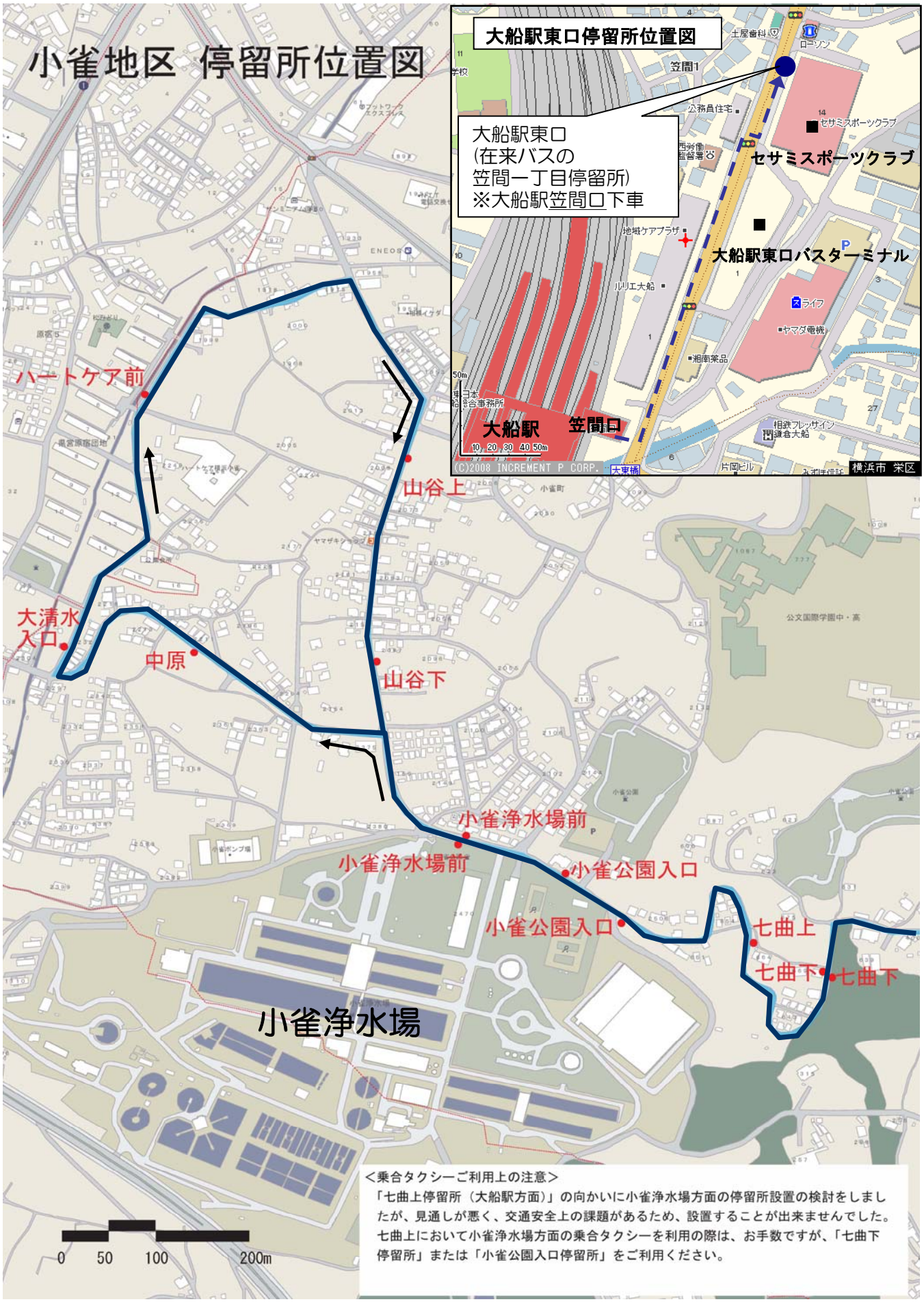


【小雀地区乗合タクシー】
・乗合タクシー（乗客定員 9 人）
・ルート：大船駅東口⇔（笠間十字路）⇔小雀西地区
　（※停留所設置位置は裏面）
・大船駅～小雀西地区の所要時間：約 20 分
・運行時間：午前 6 時台～午後 10 時台
・運行間隔：約 40 分間隔
・運賃：300 円（幼児は無料）

3　実証運行後の対応

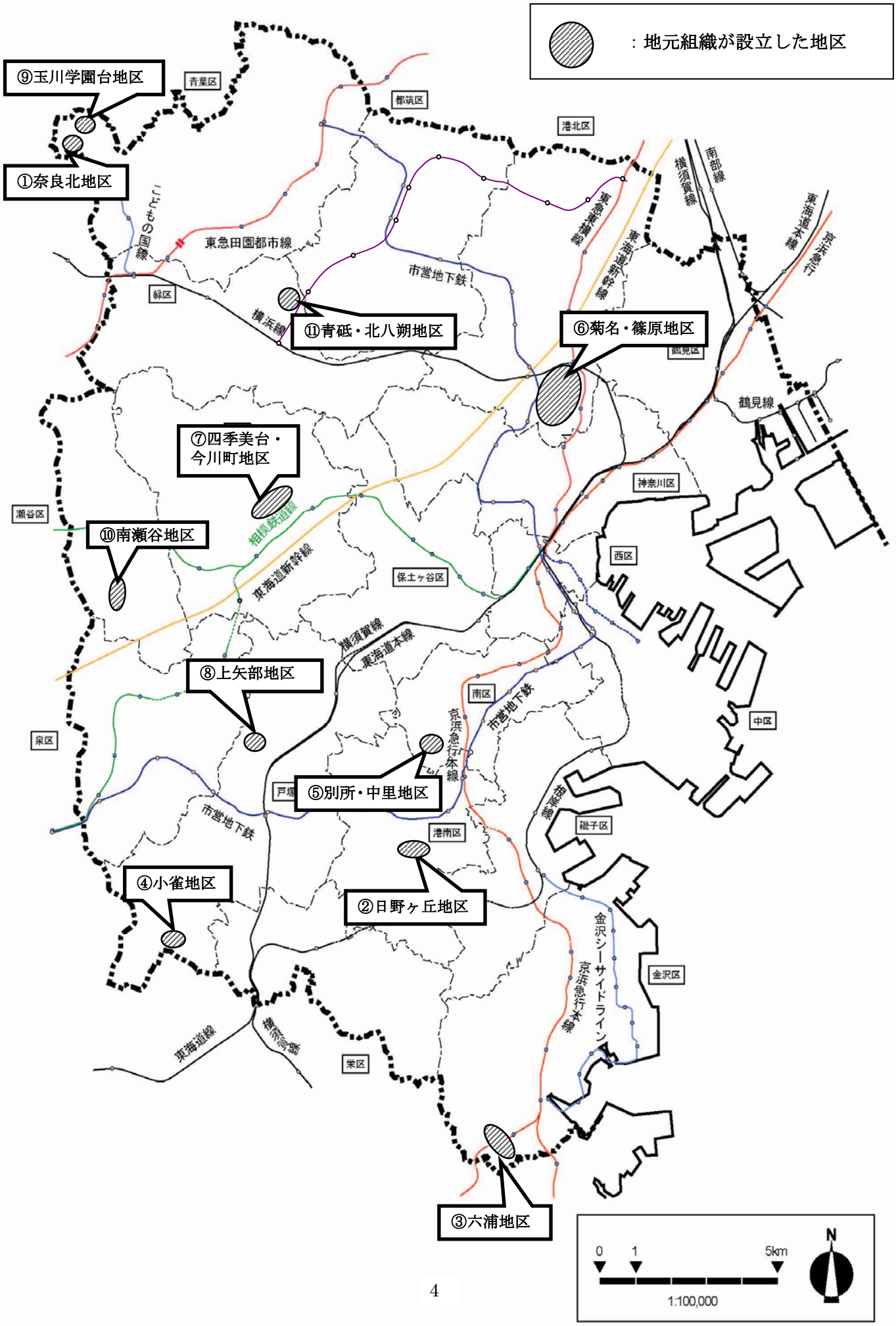
実証運行の結果に基づき、改めて本格運行の担い手となる運行事業者を募集します。なお、その際に本市からの財政支援はありませんので、運賃収入や地域による調達資金等により、運行経費がまかなえることが条件となります。

※乗合タクシー：道路の幅員が狭いため路線バスの車両が入れない地域や、路線バスでは採算がとれない地域等を対象地域として運行します。車両は主に乗車定員 9 人のワンボックス車両を使います。


小雀地区　停留所位置図
大船駅東口停留所位置図
大船駅東口
(在来バスの
笠間一丁目停留所)
※大船駅笠間口下車
セサミスポーツクラブ
大船駅東口バスターミナル
大船駅
笠間口
ハートケア前
山谷上
大清水
入口
中原
山谷下
小雀浄水場前
小雀浄水場前
小雀公園入口
小雀公園入口
七曲上
七曲下
七曲下
小雀浄水場
0
50
100
200m
＜乗合タクシーご利用上の注意＞
「七曲上停留所（大船駅方面）」の向かいに小雀浄水場方面の停留所設置の検討をしましたが、見通しが悪く、交通安全上の課題があるため、設置することが出来ませんでした。七曲上において小雀浄水場方面の乗合タクシーを利用の際は、お手数ですが、「七曲下停留所」または「小雀公園入口停留所」をご利用ください。

【参考　横浜市地域交通サポート事業　取組状況一覧】

支援対象地区	地元組織による取組内容	地元組織 設立時期
① 青葉区奈良北地区	新たなバス路線導入の検討	H19年　9月
② 港南区日野ヶ丘地区		H19年 10月
③ 金沢区六浦地区		H20年　3月
④ 戸塚区小雀地区 (実証運行予定地区)	新たな乗合タクシー導入の検討	H19年 10月
⑤ 南区別所・中里地区		H20年　5月
⑥ 港北区菊名・篠原地区		H20年　5月
⑦ 旭区四季美台・今川町地区		H20年　6月
⑧ 戸塚区上矢部地区	既存バス路線の改善の検討	H19年 11月
⑨ 青葉区玉川学園台地区		H20年　5月
⑩ 瀬谷区南瀬谷地区		H20年　5月
⑪ 緑区青砥・北八朔地区		H20年　7月


：地元組織が設立した地区
⑨玉川学園台地区
①奈良北地区
⑪青砥・北八朔地区
⑥菊名・篠原地区
⑦四季美台・
今川町地区
⑩南瀬谷地区
⑧上矢部地区
⑤別所・中里地区
④小雀地区
②日野ヶ丘地区
③六浦地区
青葉区
都筑区
港北区
こどもの国線
東急田園都市線
市営地下鉄
緑区
横浜線
東横線
東海道新幹線
横須賀線
南部線
東海道本線
京浜急行
鶴見区
鶴見線
神奈川区
瀬谷区
相模鉄道線
保土ヶ谷区
西区
横須賀線
東海道本線
南区
中区
泉区
戸塚
京浜急行本線
港南区
磯子区
金沢シーサイドライン
金沢区
東海道線
横浜高速
栄区
0
1
5km
1:100,000
N